



ステファン ヴィンケルマン
Audi Sport GmbH マネージングディレクター

ステファン ヴィンケルマンは、1964年10月18日ベルリンで生まれ、ローマ育ち。ローマでは政治学を学び、最終的にはミュンヘンの大学を卒業。大学卒業後は2年間、ドイツ軍の空挺部隊に属し、1991年に除隊して、ドイツの金融会社で社会人としてのキャリアを開始。

その後、メルセデスベンツ及びフィアットに在籍。2005年にイタリアのサンタアガタ ボロネーゼに本社を置く Automobili Lamborghini S.p.A. (アウトモボリ ランボルギーニ社) の最高経営責任者 (CEO) に任命される。ランボルギーニ社での業績により、イタリア共和国政府から、2010年に Grand Officer (グランドオフィサー)、2014年には同国における最高位のひとつである Grand Cross (グランドクロス) の勲章を授与される。

2016年3月15日、AUDI AG の100%子会社である quattro GmbH (現在の Audi Sport GmbH の前身) のマネージングディレクターに任命される。現在、この役職において、今後さらなる独立採算経営が期待される Audi Sport ブランドを統括する立場にある。その職域には、R 及び RS モデル、customer racing、Audi Sport コレクションのライフスタイル製品、Audi exclusive プログラムによるカスタマイズ車両の開発、販売及び製造が含まれる。